



学校・保育園などのPCR検査を拡充して下さい!

（ほんの）んびり休校なのから、感染が
たかっているのかどうか、もっと詳しく。
子どもや保母者に教えてほしい…。
正しく恐れるためにも。
そもそもPCR検査を幅広く
やったらいいのでは。
（じ）配りで子どもを学校
休ませてます。プリント配
布だけ…。
そもそも1クラスの人教
多いい!! 密でじ配りなん
だけ…。

いろいろな声がよせられています。



大阪での医療崩壊や3度目の緊急事態宣言は、科学を無視する菅政権と維新府政の迷走による人災です。日本共産党は全国からの医療支援、大規模検査など求めています。(詳細裏面)学校でも相次ぐ感染に対し、十分な情報提供とPCR検査の拡充などを求めます。

陽性者が判明した学校・保育所で無料のPCR検査を希望者に実施(四条畷市)

大阪では、重症者が重症者病床からあふれています。上待たされたケースもです。

八尾市立病院では、専門医がおらず人工心肺装置が無い状況で重症者を受けいれています。大阪で自宅療養者が1万人を超え、自宅で亡くなったたり、救急搬送に一日以上

学校でも感染も広がっています。学校でも十分な情報は知らされず、PCR検査も限られています。四条畷市は、感染者が出た学校で希望者(生徒・職員)に無料

のPCR検査を実施します。

八尾市議会も学校等のPCR検査の拡充を求めています。5月の臨時議会で実現を求めます。

八尾市は、全国でも少人数学級(小学1、2年のみ)が遅れています。感染対策への不安の声が上がっています。

生理用品の無償支給実現

八尾では、4月臨時議会会で生理の貧困問題に対し、「声をあげていいんだよ。」というメッセージを込め、困っている人に生理用品の無料支給の予算が成立。すみれ(男女共同参画センター)を通じて配布されます。市内全学校にも生理用品の支給がされる予定です。さらに拡充していきましょう。

「ワクチン接種は7月末までに」(総理大臣)に現場はこんわく

75才以上のワクチン接種の集団接種の予約が5月14日から、(65才以上は21日から)接種は5月21日から始まります。それ以上はほどもが立っていません。医療従事者、高齢者施設の接種が遅れ、国からのワクチン供給も4月で680人分、5月の初旬で1万人分(65才以上で7万人分必要)だからです。総理大臣が「7月末までに高齢者の接種を完了」という無責任な発言に、現場からはこんわくの声があがっています。

すみれ

(八尾市男女共同参画センター) 相談事業やっています。
Tel 923-4940 (火~金 9時~5時) 女性相談員対応
DVナビは#8008
生理用品の支給は5月下旬ごろから実施予定。